

家の近くにクマを引き寄せないために

秋から年末にかけて、ツキノワグマは冬眠に備えエサ探しに夢中になります。

岡山県北部では、ツキノワグマと人との事故を防ぐため、次のことに注意してください。

① 家の周りに残飯を捨てないでください

残飯や生ゴミを屋外に放置したり、畑にまいたりしないようにしましょう。

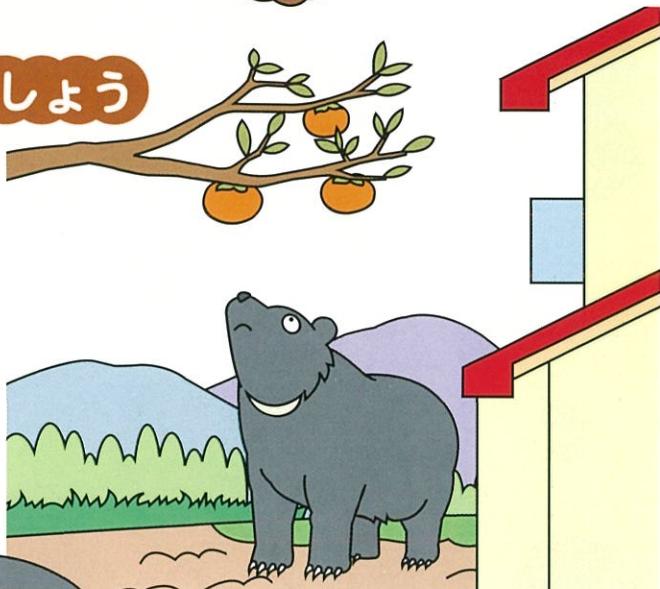
コンポストから出る臭いはクマを呼び寄せることがあります。



② 利用しない作物は早めに片付けましょう

柿や栗の実を見つけると、食べ尽くすまでその木にやってきます。早めに収穫し、不要になった農作物、収穫しない果実、落下した果実などは放置したり周囲に捨てたりしないようにしましょう。幹にトタンを巻いて登れないようにするのも有効です。

また、利用しない果樹は伐り倒し、収穫した果実類も長期間納屋などに保管しないようにしましょう。



③ ハチの巣は取り除く

ハチミツはクマの大好物。少々の危険を冒しても採りにきます。屋根裏やお墓などにできたミツバチの巣は除去してください。



▲トタン巻き

④ 農地や民家、道路周辺の刈り払いをしましょう

山と接している畑や民家、通学路周辺のやぶを刈りはらい、見通しを良くすることでクマが近づきにくくなります。

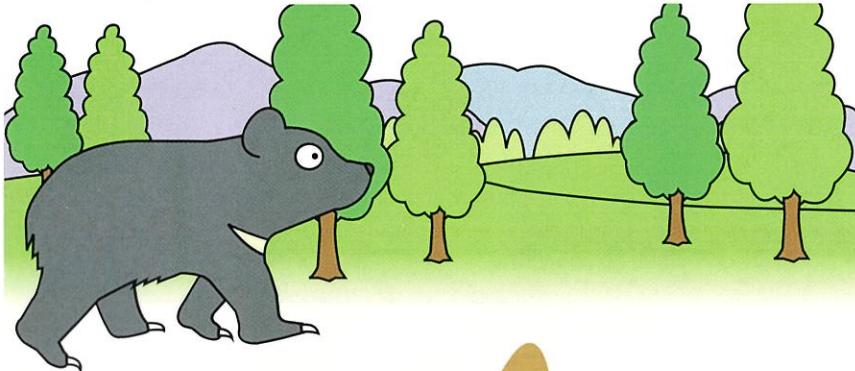


クマを見かけたらご連絡ください。

ツキノワグマのフィールドサイン

岡山県内で見られるツキノワグマの痕跡には、次のようなものがあります。これらの痕跡を見かけたら、最寄りの市町村役場、県民局・支局森林課、岡山県自然環境課へご連絡ください。また次のことに注意してください。

- ・山に入るときは、鈴をならしたりラジオをつけるなど、音を出して人間の存在を知らせましょう。
- ・新しい糞や足跡があったときは、速やかに引き返しましょう。
- ・早朝や夕方の薄暗い時間帯はクマが盛んに行動します。特に注意を払いましょう。



ツキノワグマ前足(成獣・原寸大)

- ・大きさは人間の手のひら大です。
- ・はっきりと爪の跡が残ります。
- ・前足と後足の足跡が重なることがあります。



クマの糞：形や大きさは人のものに似ています。クマは一度に同じものだけを大量に食べるため、たとえば中身が柿だけの糞、どんぐりだけの糞になります。